

多文化共生に関するアンケート調査結果(概要)

I 調査概要

1. 調査目的

本調査は日本人・外国人市民の多文化共生に係る意識や外国人市民の教育・子育てなど幅広い支援ニーズを把握し、第二次長久手市多文化共生推進プラン策定の基礎資料とするため実施した。

2. 調査設計

対象者	①市内在住の18歳以上の日本人市民 ②市内在住の18歳以上の外国人市民（特別永住者を除く）
抽出方法	①単純無作為抽出
調査方法	郵送による調査票配布、郵送・Web回収
調査期間	令和5年7月31日～令和5年8月14日

3. 回収結果

配布数	有効回答数	有効回収率
日本人市民 1,000件	319件（郵送194件、Web125件）	31.9%
外国人市民 889件	144件（郵送73件、Web71件）	16.2%

※宛先不明で配布できなかった外国人市民14人は配布数から除外。

4. 集計の記載

1 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのためパーセントの合計が100%にならないことがある。

2 基数となるべき実数は、「件数(n)」として掲載した。比率は、この件数を100%として算出しており、集計表の上段は実数、下段は%となっている。

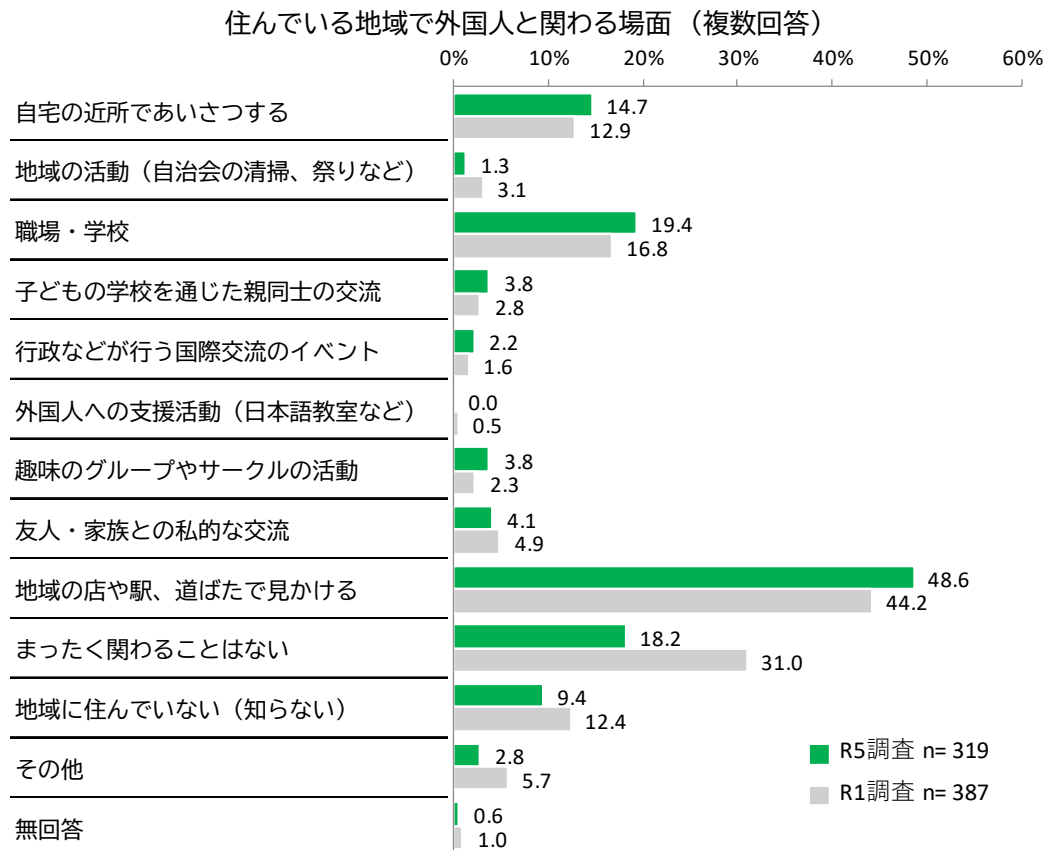
3 複数回答が可能な質問では、比率算出の基数は回答者数(票数)とし、その項目を選び○印をつけた人が全体からみて何%なのかという見方をした。そのため、各項目の比率の合計は100%を超える場合がある。

II 調査結果

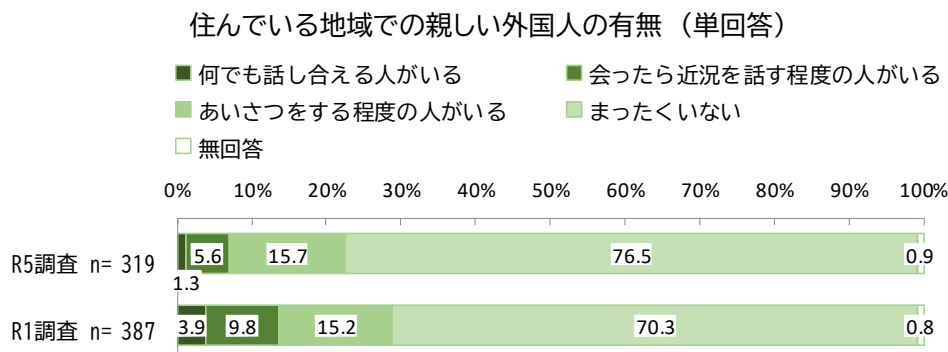
1. 外国人市民との関わりについて(日本人向けアンケート)

住んでいる地域で、日ごろ外国人と関わる場面は、「地域の店や駅、道ばたで見かける」が48.6%で最も多く、次いで「職場・学校」が19.4%、「自宅の近所であいさつする」が14.7%となっている。

令和元年度の調査結果との比較では、「地域の店や駅、道ばたで見かける」「職場・学校」「自宅の近所であいさつする」がやや上昇している。「まったく関わることはない」が令和元年度より10%以上低下しており、日ごろ外国人と関わる場面は増えていると考えられる。



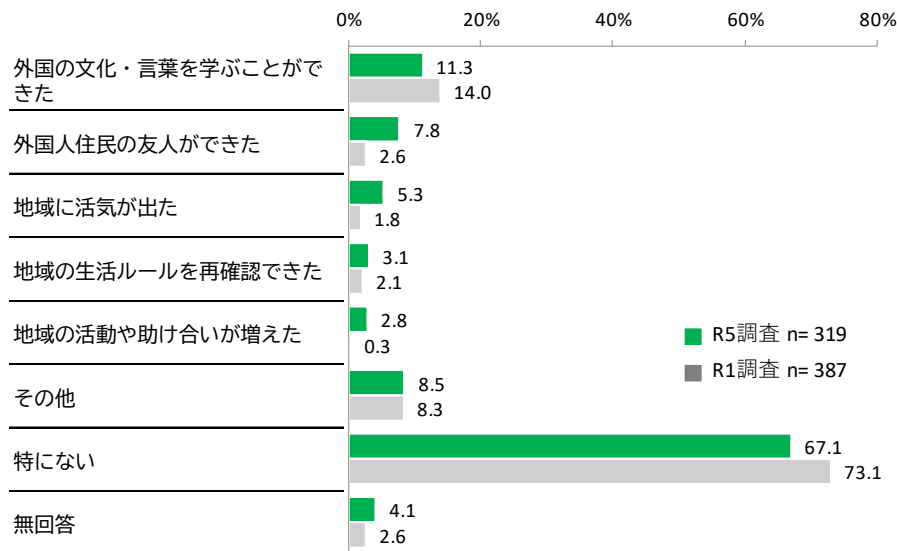
住んでいる地域での親しい外国人の有無は、「何でも話し合える人がいる」が1.3%、「会ったら近況を話す程度の人がある」が5.6%、「あいさつをする程度の人がある」が15.7%となっている。「まったくいない」は76.5%となっている。令和元年度の調査結果との比較では、「まったくいない」が上昇しており、外国人と親しくつきあう機会が減っていると考えられる。



外国人が近所に住んで良かったと思うことは、「外国の文化・言葉を学ぶことができた」が11.3%で最も多く、次いで「外国人住民の友人ができた」が7.8%、「地域に活気が出た」が5.3%となっている。

令和元年度の調査結果との比較では、「外国の文化・言葉を学ぶことができた」は低下しているが、それ以外の「外国人住民の友人ができた」「地域に活気が出た」「地域の活動や助け合いが増えた」は上昇しており、地域に良い影響を与えている側面がうかがえる。

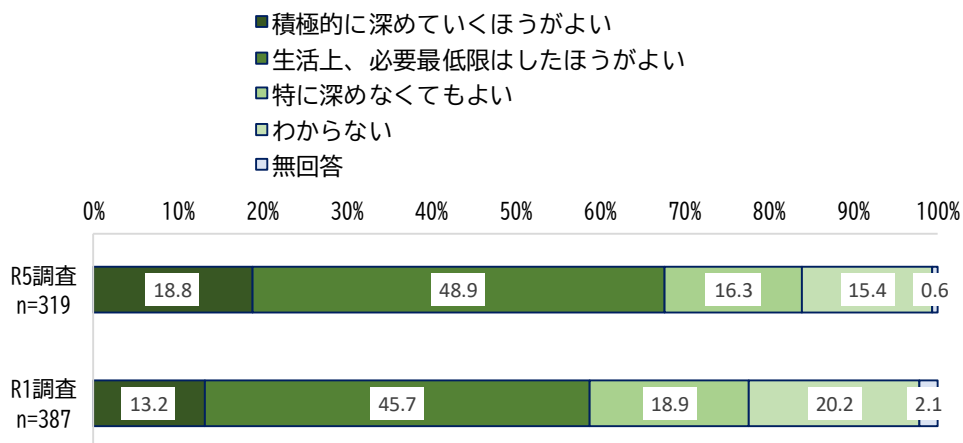
外国人が近所に住んでいて良かったと思うこと（複数回答）



住んでいる地域で外国人との関わりを深めるべきだと思うかについては、「生活上、必要最低限はしたほうがよい」が48.9%で最も多く、次いで「積極的に深めていくほうがよい」が18.8%となっており、外国人との関わりを持つ必要性を感じている意見が多くなっている。

令和元年の調査結果との比較では、「積極的に深めていくほうがよい」「生活上、必要最低限はしたほうがよい」がともに上昇している。

地域での外国人との関わりについて（単回答）

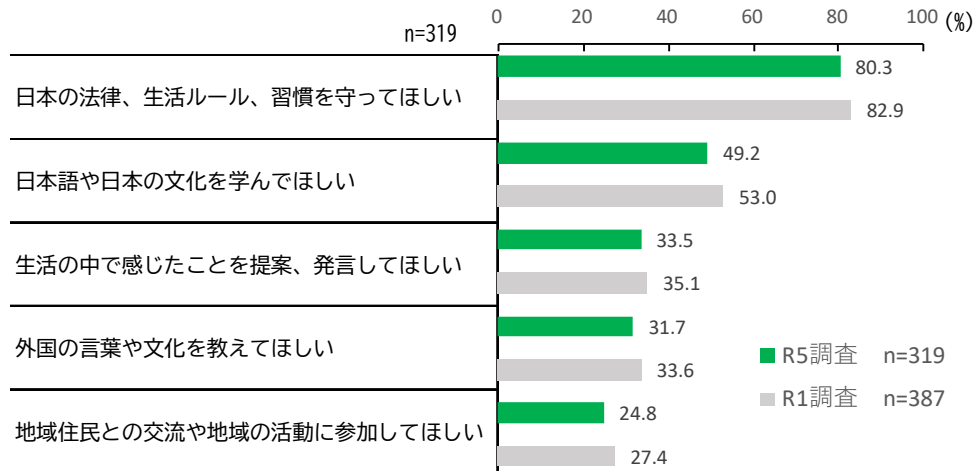


2. 外国人市民との共生について(日本人向けアンケート)

地域に住む外国人に期待することは、「日本の法律、生活ルール、習慣を守ってほしい」が80.3%で最も多く、次いで「日本語や日本の文化を学んでほしい」が49.2%となっているため、ともに暮らすために法律やルールを守ることや文化を尊重することが重要だと考えられる。また「生活の中で感じたことを提案、発言してほしい」が多くなっており、外国人の目線からの意見を聴取することが必要と考えられる。

令和元年度の調査結果との比較では、地域に住む外国人に期待することは大きく変化していない。

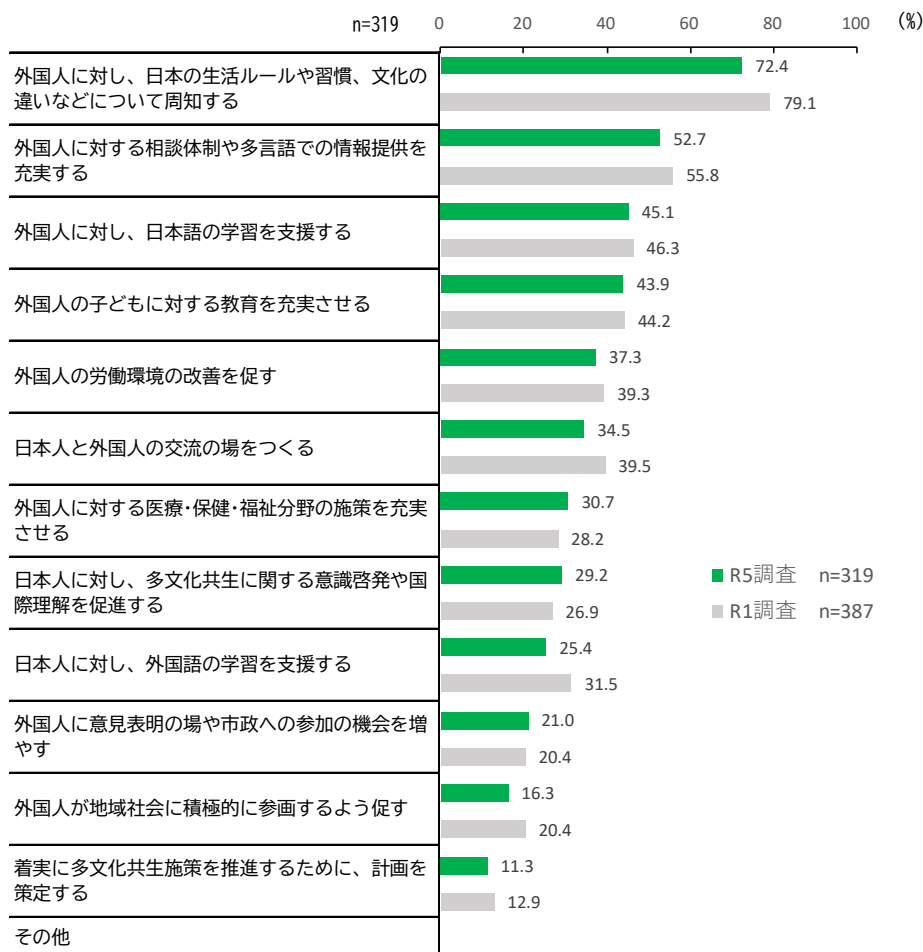
日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、地域に住む外国人に期待すること（複数回答）



日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、力を入れるべき取組は、「外国人に対し日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する」が72.4%で最も多く、多くの日本人市民が、外国人市民に対しての生活ルールの周知などが必要と考えている。また「外国人に対する相談体制や多言語での情報提供を充実する」や「外国人に対し、日本語の学習を支援する」、「外国人の子どもに対する教育を充実させる」が多くなっているため、日本での生活全般の支援を行うことが必要だと考えられる。

令和元年の調査結果との比較では、主に「外国人に対し日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する」、「日本人と外国人の交流の場をつくる」、「日本人に対し、外国語の学習を支援する」などの割合が下がっている。

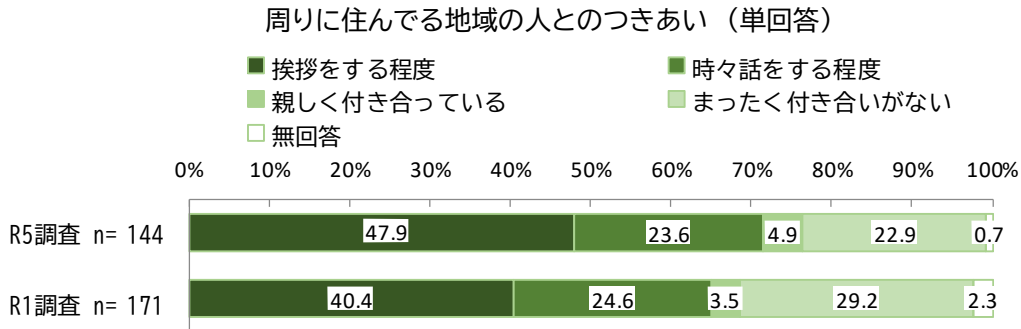
日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、力を入れるべき取組（複数回答）



3. 日本人との関わりについて(外国人向けアンケート)

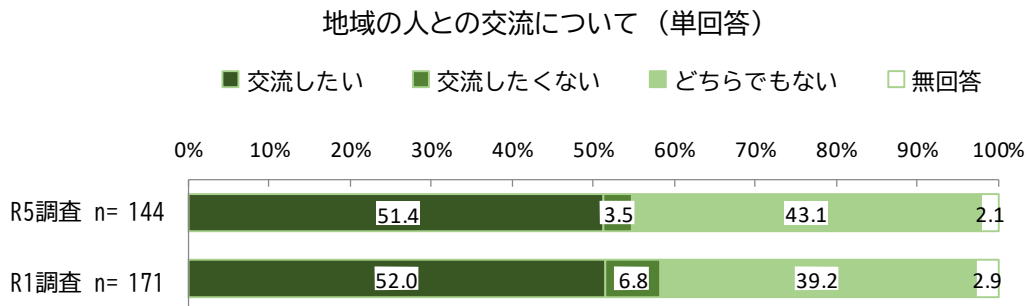
周りに住んでる地域の人とのつきあいは、「挨拶をする程度」が47.9%で最も多く、次いで「時々話をする程度」が23.6%となっている。

令和元年度の調査結果との比較では、「挨拶をする程度」が上昇しており、日常的な関わりが増えていると考えられる。



地域の人と交流したいかについては、「交流したい」が51.4%で最も多く、次いで「どちらでもない」が43.1%となっている。

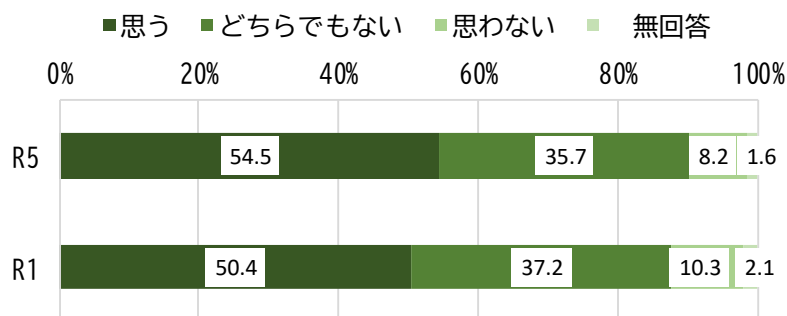
令和元年度の調査結果との比較では、「交流したくない」が低下しているが、「交流したい」の割合にはあまり変化はみられない。



4. 地域で外国人住民が増えることに対する意識(日本人向けアンケート)

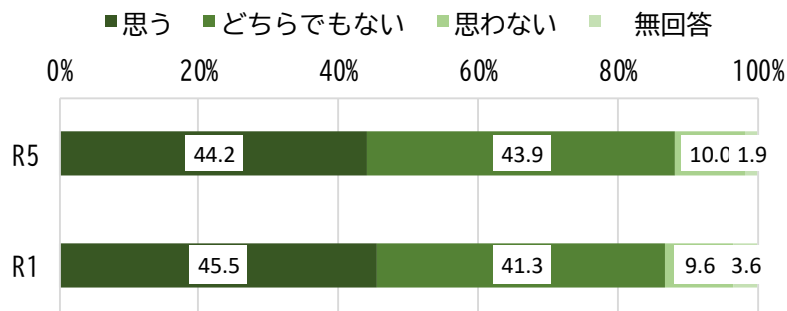
地域に外国人が増えていくことが与える影響などについて、「①外国の言葉や文化、習慣などを知る機会が増えるので良い」では、「思う」が5割を超えており異文化理解の機会が増えることに対して肯定的な意見が多くなっている。令和元年の調査結果との比較では、「思う」がやや増加している。

① 外国の言葉や文化、習慣などを知る機会が増えるので良い (単回答)



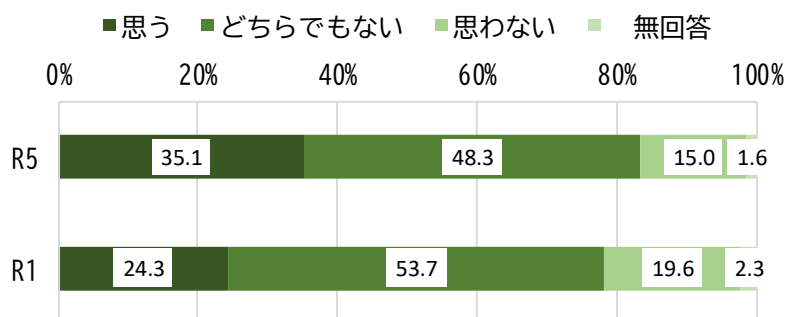
「③地域で外国人と交流できるので良い」では、「思う」と「どちらでもない」がほぼ同じ割合となっている。令和元年の調査結果との比較では、回答の傾向はあまり変化がみられない。

③ 地域で外国人と交流できるので良い (単回答)

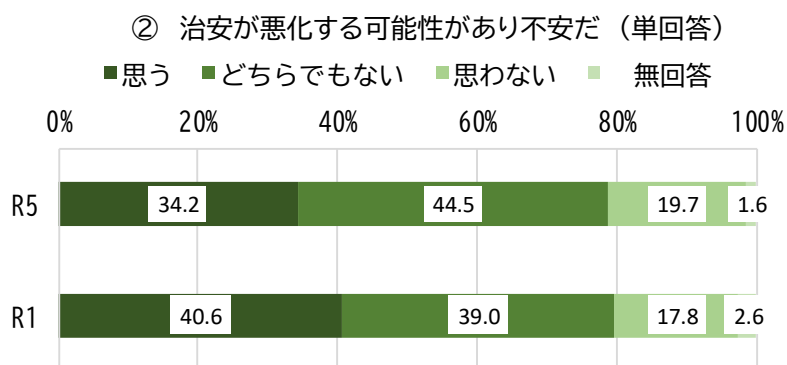


「⑤地域の経済的な発展につながるので良い」では、「思う」が「思わない」を上回っている。令和元年の調査結果との比較では、「思う」が大幅に上昇しており、経済的な発展につながると考えるようになった人が増えている。

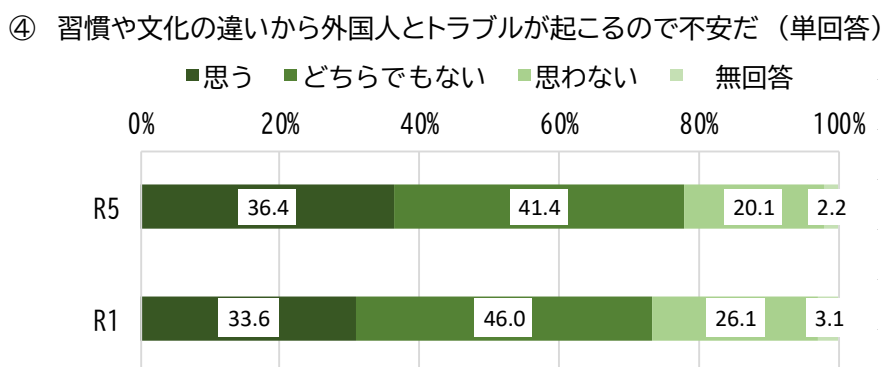
⑤ 地域の経済的な発展につながるので良い (単回答)



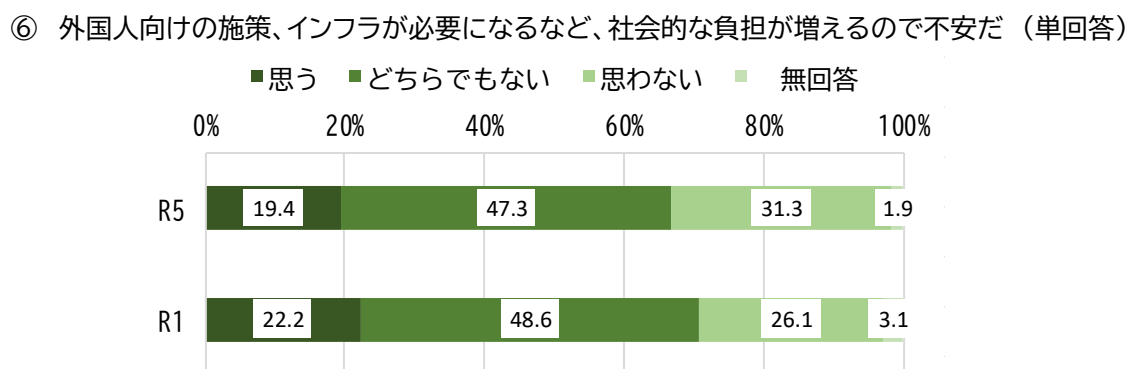
「②治安が悪化する可能性があり不安だ」では、「どちらでもない」が最も多くなっている。令和元年の調査結果との比較では、「思う」が低下しており治安の悪化につながるという考えを持つ人はやや減少している。



「④習慣や文化の違いから外国人とトラブルが起こるので不安だ」では、「どちらでもない」が最も多くなっている。令和元年の調査結果との比較では、「思う」がやや上昇し「思わない」が低下していることから、トラブルを不安に感じる人がやや増加している。



「⑥外国人向けの施策、インフラが必要になるなど、社会的な負担が増えるので不安だ」では、「どちらでもない」が最も多くなっている。令和元年の調査結果との比較では、「思わない」がやや上昇しており、社会的な負担の増加については否定的な意見が多くなっている。

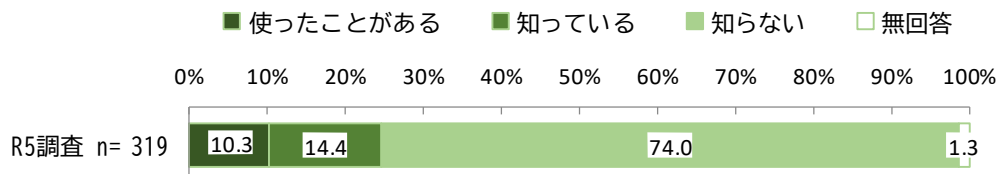


5. やさしい日本語について(日本人向けアンケート)

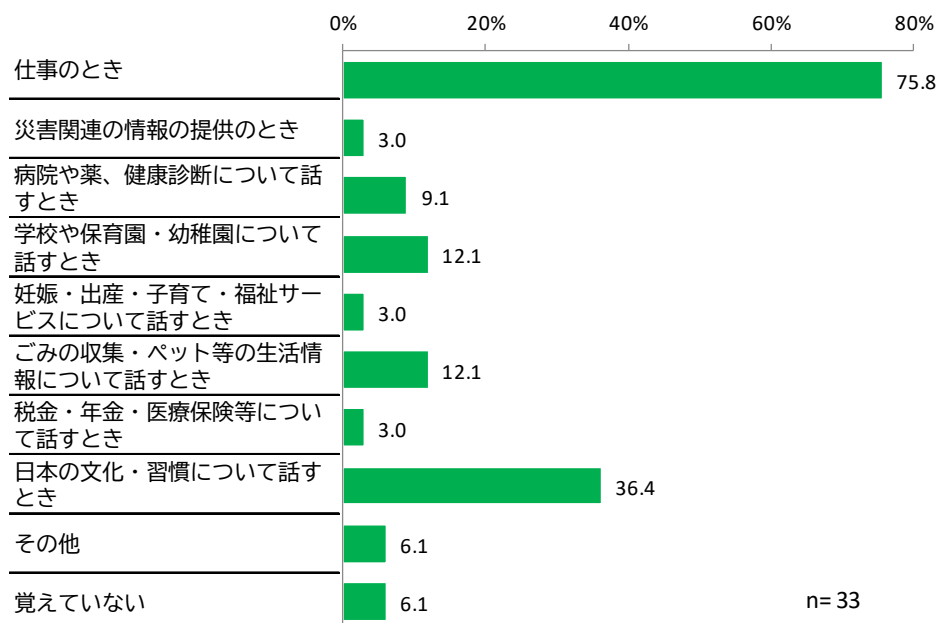
やさしい日本語を知っているかについては、「使ったことがある」と「知っている」の合計の“知っている”人が24.7%となっている。

やさしい日本語を使ったことがある人の、使った場面の回答は「仕事するとき」が75.8%と最も多くなっており、次いで「日本の文化・習慣について話すとき」が36.4%となっている。

やさしい日本語の認知度（単回答）



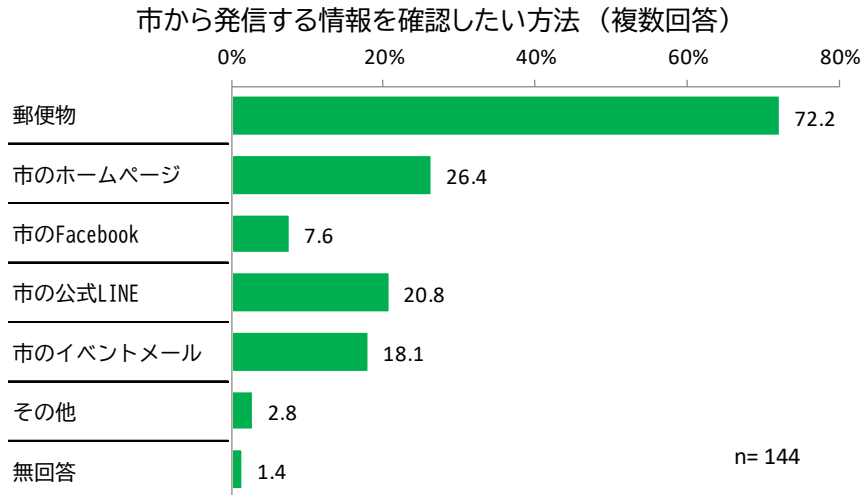
やさしい日本語を使った場面（複数回答）



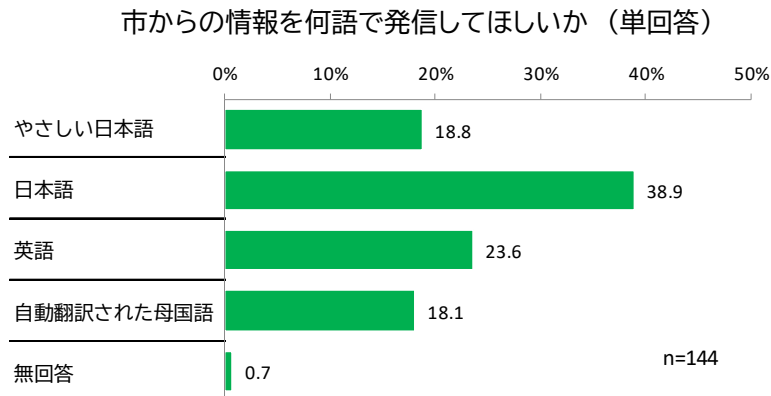
6. 外国人市民の意識や生活実態(外国人向けアンケート)

① 情報発信について

市から発信する情報についてどのような方法で確認したいかは、「郵便物」が72.2%と最も多く、次いで「市のホームページ」が26.4%、「市の公式LINE」が20.8%となっている。



市からの情報を何語で発信してほしいかは、「日本語」が38.9%と最も多く、次いで「英語」が23.6%、「やさしい日本語」が13.8%となっており、日本語が多数を占めている。



居住年数別では、年数が短いほど「自動翻訳された母語」の割合が高く、年数が長いほど「日本語」の割合が高い傾向にある。「やさしい日本語」は、3年以上～5年未満および5年以上～10年未満で高くなっている。

クロス集計 情報発信の言語×居住年数

		件数	やさしい日本語	日本語	英語	自動翻訳された母国語	無回答
全 体		144	27	56	34	26	1
		100.0	18.8	38.9	23.6	18.1	0.7
居住年数	6か月未満	7	1	1	3	2	-
		100.0	14.3	14.3	42.9	28.6	-
	6か月以上～12か月未満	12	2	1	2	7	-
		100.0	16.7	8.3	16.7	58.3	-
	1年以上～3年未満	14	3	1	3	7	-
		100.0	21.4	7.1	21.4	50.0	-
	3年以上～5年未満	13	4	2	3	4	-
	100.0	30.8	15.4	23.1	30.8	-	
5年以上～10年未満	23	9	9	5	-	-	
	100.0	39.1	39.1	21.7	-	-	
10年以上～15年未満	19	2	13	3	1	-	
	100.0	10.5	68.4	15.8	5.3	-	
15年以上	54	6	28	15	5	-	
	100.0	11.1	51.9	27.8	9.3	-	

国籍別では、中国、韓国・朝鮮、ベトナムでは「日本語」および「やさしい日本語」の割合が高い。フィリピンでは「英語」の割合が高くなっている。アメリカやカナダ、その他では「英語」および「自動翻訳された母語」の割合が高くなっている。

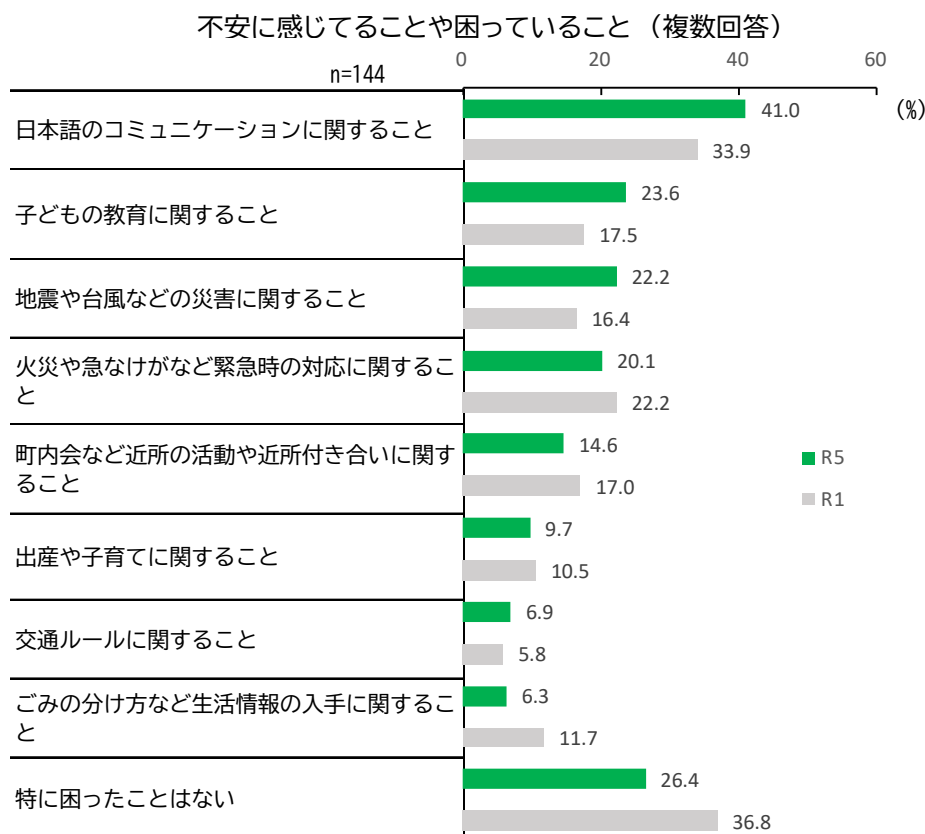
クロス集計 情報発信の言語×国籍

		件数	やさしい日本語	日本語	英語	自動翻訳された母国語	無回答
全 体		144	27	56	34	26	1
		100.0	18.8	38.9	23.6	18.1	0.7
国籍	中国	45	8	33	-	4	-
		100.0	17.8	73.3	-	8.9	-
	韓国・朝鮮	9	1	8	-	-	-
		100.0	11.1	88.9	-	-	-
	ベトナム	12	7	3	-	2	-
		100.0	58.3	25.0	-	16.7	-
	フィリピン	16	3	1	11	1	-
		100.0	18.8	6.3	68.8	6.3	-
	アメリカ	6	1	-	5	-	-
		100.0	16.7	-	83.3	-	-
	ブラジル	5	2	2	-	1	-
		100.0	40.0	40.0	-	20.0	-
カンボジア	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
カナダ	2	-	-	2	-	-	
	100.0	-	-	100.0	-	-	
オーストラリア	2	1	-	1	-	-	
	100.0	50.0	-	50.0	-	-	
スリランカ	1	-	-	1	-	-	
	100.0	-	-	100.0	-	-	
その他	43	4	9	14	16	-	
	100.0	9.3	20.9	32.6	37.2	-	

② 生活での困り事など

外国人市民が不安に感じていることや困っていることは、「日本語のコミュニケーションに関すること」が41.0%で最も多くなっており、次いで「子どもの教育に関すること」が23.6%、「地震や台風などの災害に関すること」が22.2%、「火災や急なけがなど緊急時の対応に関すること」が20.1%となっている。

令和元年の調査結果との比較では、「日本語のコミュニケーションに関すること」、「子どもの教育に関すること」、「地震や台風などの災害に関すること」はすべて上昇している。また「特に困ったことはない」の割合が低下しており、何らかの困り事がある外国人市民は増えていると考えられる。



年代別では、「日本語のコミュニケーションに関すること」は20歳代と30歳代で高くなっている。「子どもの教育に関すること」は30歳代と40歳代で高くなっている。

クロス集計 不安に感じていることや困っていること×年代

		件数	日本語のコミュニケーションに関すること	ごみの分け方など生活情報の入手に関すること	町内会など近所の活動や近所付き合いに関すること	出産や子育てに関すること	子どもの教育に関すること	地震や台風などの災害に関すること	火災や急なけがなど緊急時の対応に関すること	交通ルールに関すること	その他	特に困ったことはない	無回答
問 2 8 年 齢	18・19歳	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	20～29歳	29 100.0	16 55.2	2 6.9	2 6.9	3 10.3	3 10.3	7 24.1	8 27.6	3 10.3	1 3.4	7 24.1	- -
	30～39歳	61 100.0	25 41.0	1 1.6	9 14.8	10 16.4	20 32.8	11 18.0	11 18.0	4 6.6	1 1.6	13 21.3	- -
	40～49歳	29 100.0	9 31.0	2 6.9	6 20.7	- -	10 34.5	9 31.0	8 27.6	2 6.9	1 3.4	7 24.1	- -
	50～59歳	11 100.0	3 27.3	2 18.2	2 18.2	1 9.1	1 9.1	2 18.2	- -	- -	1 9.1	5 45.5	- -
	60～69歳	9 100.0	3 33.3	1 11.1	1 11.1	- -	- -	1 11.1	- -	- -	- -	6 66.7	- -
	70歳以上	2 100.0	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -

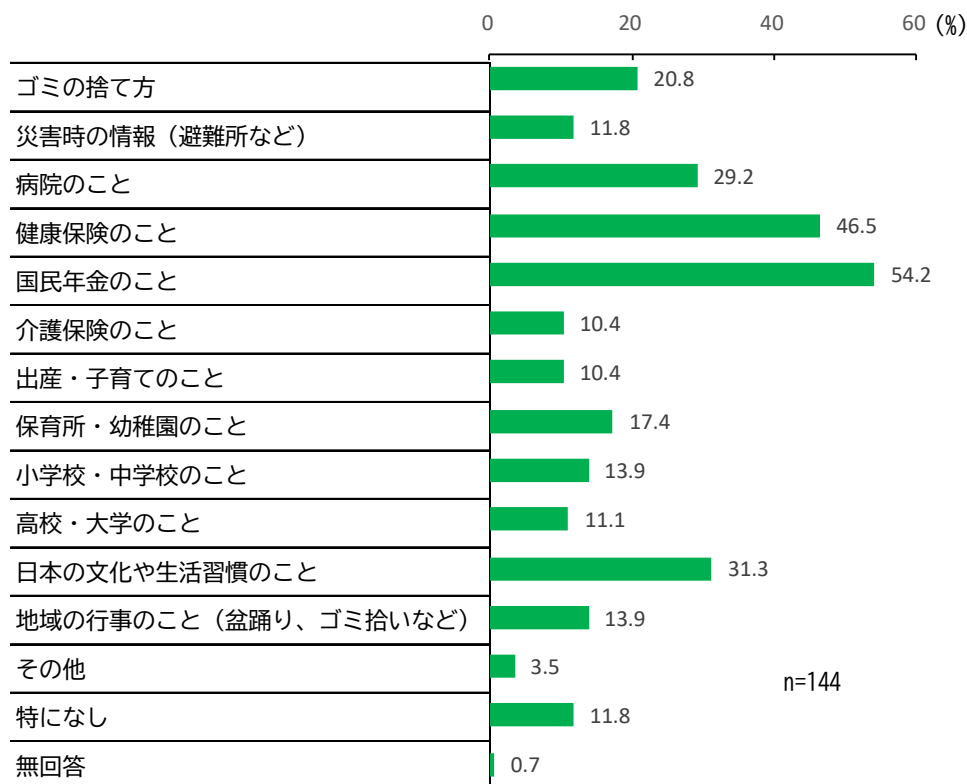
居住年数別では、「日本語のコミュニケーションに関すること」は居住年数が短いほど高い傾向にある。「町内会など近所の活動や近所付き合いに関すること」は、居住年数が10年以上で高くなっている。

クロス集計 不安に感じていることや困っていること×居住年数

		件数	日本語のコミュニケーションに関すること	ごみの分け方など生活情報の入手に関すること	町内会など近所の活動や近所付き合いに関すること	出産や子育てに関すること	子どもの教育に関すること	地震や台風などの災害に関すること	火災や急なけがなど緊急時の対応に関すること	交通ルールに関すること	その他	特に困ったことはない	無回答
問 3 3 居 住 年 数	6か月未満	7 100.0	6 85.7	1 14.3	2 28.6	- -	- -	1 14.3	1 14.3	1 14.3	- -	1 14.3	- -
	6か月以上～12か月未満	12 100.0	9 75.0	- -	1 8.3	1 8.3	1 8.3	2 16.7	3 25.0	3 25.0	- -	1 8.3	- -
	1年以上～3年未満	14 100.0	12 85.7	- -	1 7.1	- -	3 21.4	1 7.1	1 7.1	- -	- -	1 7.1	- -
	3年以上～5年未満	13 100.0	8 61.5	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	4 30.8	3 23.1	1 7.7	- -	3 23.1	- -
	5年以上～10年未満	23 100.0	9 39.1	1 4.3	2 8.7	2 8.7	6 26.1	5 21.7	4 17.4	1 4.3	1 4.3	7 30.4	- -
	10年以上～15年未満	19 100.0	5 26.3	2 10.5	3 15.8	4 21.1	7 36.8	5 26.3	5 26.3	2 10.5	2 10.5	4 21.1	- -
	15年以上	54 100.0	10 18.5	4 7.4	11 20.4	6 11.1	16 29.6	14 25.9	12 22.2	2 3.7	1 1.9	21 38.9	- -

日本に来て、理解したり知ったりするのに時間がかかったことは、「国民年金のこと」が 54.2%で最も多く、次いで「健康保険のこと」が 46.5%となっており社会保障に関する回答が多くなっている。それらに次いで「日本の文化や生活習慣のこと」が 31.3%、「病院のこと」が 29.2%となっている。社会保障などの制度をわかりやすく周知することや、文化や生活習慣を明示的に伝えていくことが必要だと考えられる。

日本に来て、理解したり知ったりするのに時間がかかったこと（複数回答）



年代別では、「健康保険のこと」「国民年金のこと」は 50 歳代以下で高くなっている。20 歳代では「災害時の情報」「日本の文化や生活習慣のこと」の割合が高くなっている。

クロス集計 日本に来て、理解したり知ったりするのに時間がかかったこと×年代

		調査数	ゴミの捨て方	災害時の情報（避難所など）	病院のこと	健康保険のこと	国民年金のこと	介護保険のこと	出産・子育てのこと	保育所・幼稚園のこと	小学校・中学校のこと	高校・大学のこと	日本の文化や生活習慣のこと	地域の行事のこと（盆踊り、ゴミ拾いなど）	その他	特になし	無回答		
問 2 8 年 齢	18・19歳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	20～29歳	29	4	7	8	15	16	3	2	2	2	2	9	6	1	4	-	-	
		100.0	13.8	24.1	27.6	51.7	55.2	10.3	6.9	6.9	6.9	6.9	31.0	20.7	3.4	13.8	-	-	
	30～39歳	61	16	4	19	31	33	6	9	16	9	6	23	6	1	6	-	-	
		100.0	26.2	6.6	31.1	50.8	54.1	9.8	14.8	26.2	14.8	9.8	37.7	9.8	1.6	9.8	-	-	
	40～49歳	29	7	4	10	14	19	3	2	7	6	5	5	7	-	1	-	-	
		100.0	24.1	13.8	34.5	48.3	65.5	10.3	6.9	24.1	20.7	17.2	17.2	24.1	-	3.4	-	-	
50～59歳	11	1	1	2	4	6	1	1	-	2	2	2	4	-	3	3	-		
	100.0	9.1	9.1	18.2	36.4	54.5	9.1	9.1	-	18.2	18.2	36.4	-	27.3	27.3	-	-		
60～69歳	9	2	1	1	1	2	1	-	-	-	-	1	3	1	-	2	-		
	100.0	22.2	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	-	-	-	-	11.1	33.3	11.1	-	22.2	-		
70歳以上	2	-	-	2	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
	100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-		

居住年数別では、「ゴミの捨て方」は3年以上5年未満から10年以上15年未満で高くなっている。「病院のこと」は3年以上5年未満から10年以上15年未満で高くなっている。「健康保険のこと」「国民年金のこと」は6か月未満から6か月以上12か月未満及び**3年以上5年未満**で高くなっている。

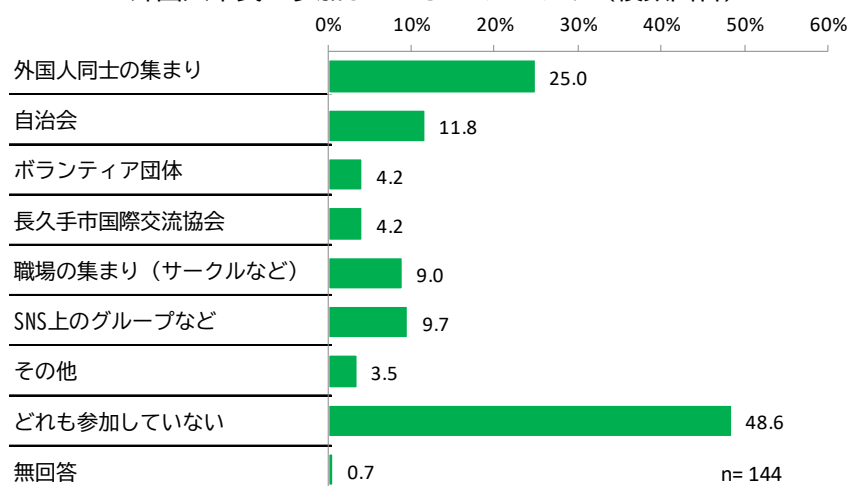
クロス集計 日本に来て、理解したり知ったりするのに時間がかかったこと×居住年数

		調査数	ゴミの捨て方	災害時の情報(避難所など)	病院のこと	健康保険のこと	国民年金のこと	介護保険のこと	出産・子育てのこと	保育所・幼稚園のこと	小学校・中学校のこと	高校・大学のこと	日本の文化や生活習慣のこと	地域の行事のこと(盆踊り、ゴミ拾いなど)	その他	特になし	無回答
問 3 3 居 住 年 数	6か月未満	7	1	1	2	4	5	-	-	-	-	-	2	1	1	2	-
		100.0	14.3	14.3	28.6	57.1	71.4	-	-	-	-	-	28.6	14.3	14.3	28.6	-
	6か月以上～12か月未満	12	1	2	2	8	8	-	-	-	1	-	2	2	-	1	-
		100.0	8.3	16.7	16.7	66.7	66.7	-	-	-	8.3	-	16.7	16.7	-	8.3	-
	1年以上～3年未満	14	2	2	1	6	5	-	-	3	3	2	3	3	1	-	-
		100.0	14.3	14.3	7.1	42.9	35.7	-	-	21.4	21.4	14.3	21.4	21.4	7.1	-	-
	3年以上～5年未満	13	4	2	6	10	10	1	-	3	1	-	3	3	-	-	-
		100.0	30.8	15.4	46.2	76.9	76.9	7.7	-	23.1	7.7	-	23.1	23.1	-	-	-
5年以上～10年未満	23	7	1	9	11	9	2	4	3	2	3	14	3	-	5	-	
	100.0	30.4	4.3	39.1	47.8	39.1	8.7	17.4	13.0	8.7	13.0	60.9	13.0	-	21.7	-	
10年以上～15年未満	19	7	6	10	10	13	3	4	7	4	3	6	5	2	-	-	
	100.0	36.8	31.6	52.6	52.6	68.4	15.8	21.1	36.8	21.1	15.8	31.6	26.3	10.5	-	-	
15年以上	54	8	3	12	18	28	9	6	9	8	8	15	5	2	9	-	
	100.0	14.8	5.6	22.2	33.3	51.9	16.7	11.1	16.7	14.8	14.8	27.8	9.3	3.7	16.7	-	

③ 参加しているコミュニティ

外国人住民が参加しているコミュニティは、「外国人同士の集まり」が25.0%で最も多く、次いで「自治会」が11.8%、「SNS上のグループなど」が9.7%、「職場の集まり(サークルなど)」が9.0%となっている。

外国人市民が参加しているコミュニティ (複数回答)



年齢別では、20歳代と30歳代では「外国人同士の集まり」が高くなっている。「職場の集まり(サークルなど)」は40歳代以上で高くなっている。

クロス集計 外国人市民が参加しているコミュニティ×年齢

		調査数	外国人同士の集まり	自治会	ボランティア団体	長久手市国際交流協会	職場の集まり(サークルなど)	SNS上のグループなど	その他	どれも参加していない	無回答
問 2 8 年 齢	18・19歳	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	20～29歳	29 100.0	10 34.5	3 10.3	2 6.9	1 3.4	1 3.4	5 17.2	1 3.4	10 34.5	- -
	30～39歳	61 100.0	18 29.5	8 13.1	2 3.3	1 1.6	3 4.9	5 8.2	1 1.6	31 50.8	- -
	40～49歳	29 100.0	6 20.7	2 6.9	1 3.4	2 6.9	5 17.2	2 6.9	1 3.4	16 55.2	- -
	50～59歳	11 100.0	- -	2 18.2	1 9.1	1 9.1	2 18.2	1 9.1	- -	5 45.5	- -
	60～69歳	9 100.0	2 22.2	2 22.2	- -	1 11.1	2 22.2	1 11.1	1 11.1	5 55.6	- -
	70歳以上	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	1 50.0	- -

居住年数別では、「外国人同士の集まり」は年数が短いほど高くなっている。「自治会」は居住年数が10年以上で高くなっている。

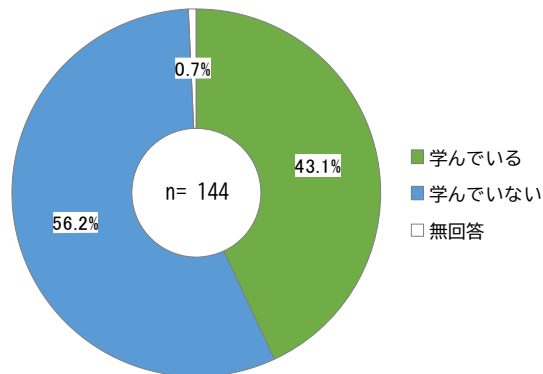
クロス集計 外国人市民が参加しているコミュニティ×居住年数

		調査数	外国人同士の集まり	自治会	ボランティア団体	長久手市国際交流協会	職場の集まり(サークルなど)	SNS上のグループなど	その他	どれも参加していない	無回答
問 3 3 居 住 年 数	6か月未満	7 100.0	2 28.6	1 14.3	- -	- -	1 14.3	- -	- -	3 42.9	- -
	6か月以上～12か月未満	12 100.0	8 66.7	- -	2 16.7	- -	- -	- -	2 16.7	1 8.3	- -
	1年以上～3年未満	14 100.0	4 28.6	1 7.1	- -	1 7.1	- -	1 7.1	1 7.1	7 50.0	- -
	3年以上～5年未満	13 100.0	5 38.5	- -	1 7.7	- -	1 7.7	2 15.4	- -	5 38.5	- -
	5年以上～10年未満	23 100.0	5 21.7	2 8.7	2 8.7	- -	2 8.7	4 17.4	- -	9 39.1	- -
	10年以上～15年未満	19 100.0	4 21.1	2 10.5	- -	2 10.5	1 5.3	2 10.5	- -	12 63.2	- -
	15年以上	54 100.0	8 14.8	11 20.4	1 1.9	3 5.6	8 14.8	5 9.3	2 3.7	32 59.3	- -

④ 日本語学習について

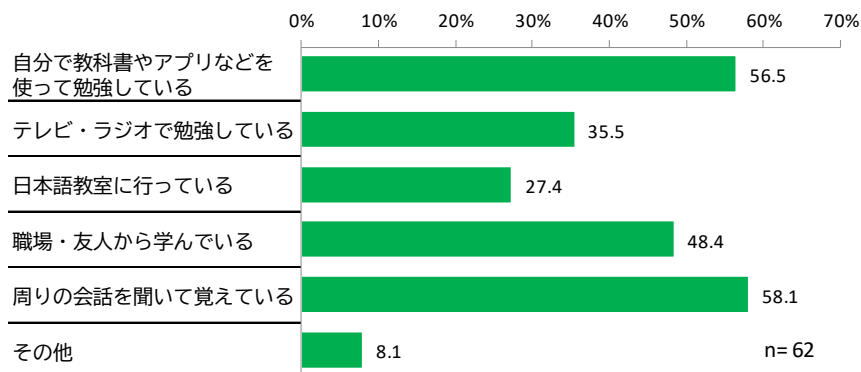
日本語を学んでいるかについては、「学んでいない」が 56.2%で「学んでいる」が 43.1%となっており、約 4 割の外国人市民が日本語を学んでいる。

日本語の学習状況（単回答）



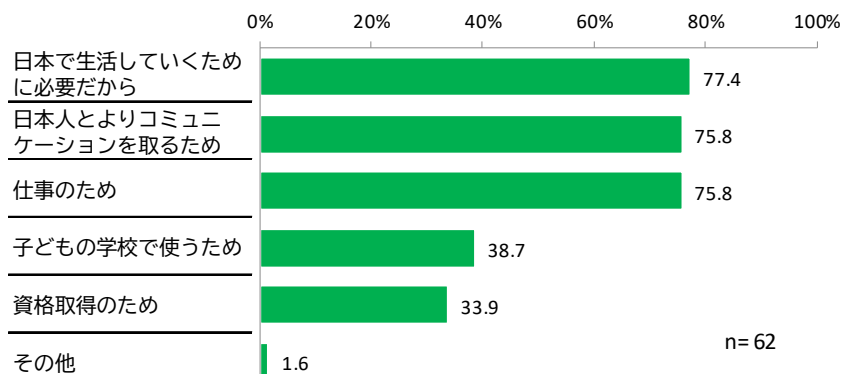
日本語の学習方法は、「周りの会話を聞いて覚えている」が 58.1%で最も多く、次いで「自分で教科書やアプリを使って勉強している」が 56.5%、「職場・友人から学んでいる」が 48.4%となっている。

日本語の学習方法（複数回答）



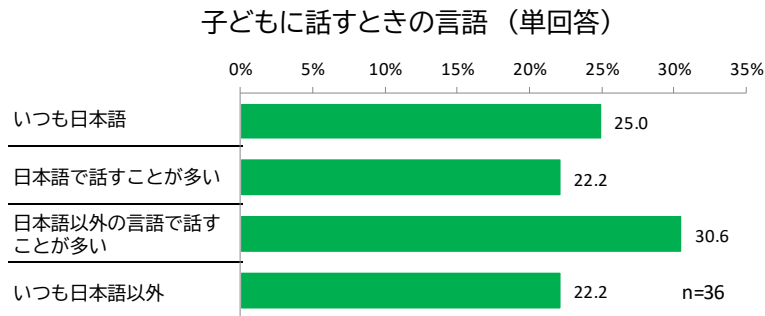
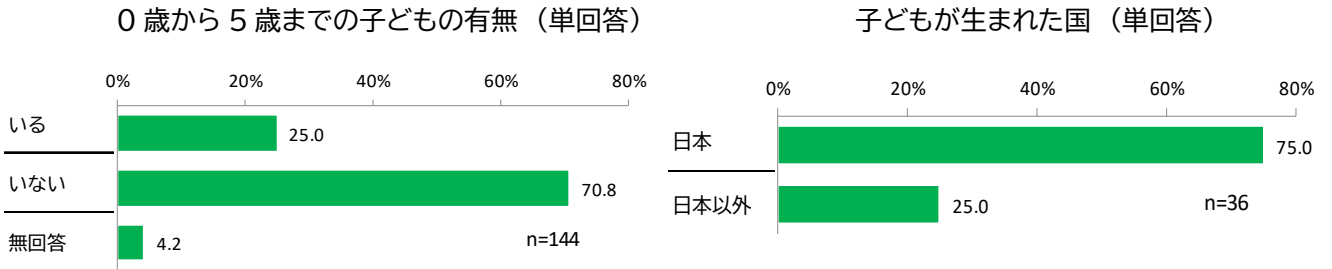
日本語を学習している理由は、「日本で生活していくために必要だから」が 77.4%と最も多く、次いで「日本人とよりコミュニケーションを取るため」「仕事のため」がともに 75.8%となっている。

日本語学習の理由（複数回答）



⑤ 外国人の子どもについて

0歳から5歳までの子どもがいるかは、25.0%(36人)がいると答えている。子どもが生まれた国は、日本が75.0%(27人)、日本以外が25.0%(9人)となっている。子どもに話すときの言語は、「日本語以外の言語で話すことが多い」「いつも日本語以外」の合計が52.8%となっており、半数が主に日本語以外で話している。



6歳から15歳までの子どもがいるかは、23.6%(34人)がいると答えている。子どもが生まれた国は、日本が64.7%(22人)、日本以外が35.3%(12人)となっている。日本の公立小・中学校に通っている子どもは、88.2%(30人)、通っていない子どもは11.8%(4人)となっている。

